

7 姫路城中曲輪バタフライガーデン創造事業

～SDGsの理念の実現と学校を核とした郷土づくり～



1 社会資本の概要

姫路公園は国宝・姫路城を中心として整備された都市公園です。姫路市の歴史的・文化的拠点として、城と一体となった歴史的な雰囲気が醸し出される堀と緑豊かな都市空間を形成しています。

平成18年には「日本の歴史公園100選」にも選ばれ、日本を代表する歴史公園となりました。

姫路公園内には動物園、好古園、美術館、県立歴史博物館、日本城郭研究センターなどの教養施設

設があります。

また、城の玄関口に大手前公園、家老屋敷跡公園、城の北にシロトピア記念公園、東には東御屋敷跡公園、城見台公園と姫路公園内にも通称名で呼ばれている各公園があり、市民はもとより観光客の憩いの場として利用され、イベント開催時には大変賑わいを見せます。



姫路城とバタフライガーデン



姫路城と白鷺小中学校(手前)

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

都市開発で地域に新たな住民が増加し、世代間の交流・地域リーダーの育成・新しい地域文化構築が必要であった中、ジャコウアゲハが飛び交った400年前の城下の再現を目標に、小学生がつなぎ役となり、蜜源植物の苗作り・移植活動を新旧住民で構成する地域ボランティアと協力して実施。

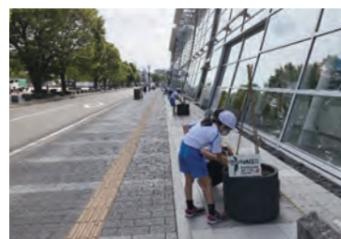
当地域は国の特別史跡姫路城跡を含む都市公園に指定され、一般的なビオトープが設置できない制約がある中、公園内の「しらすぎの小径」に隣接した学校敷地や姫路公園を含む中曲輪地域を中心に周辺施設と協力し、設置場所を拡大するなど、地域の連携向上・魅力向上に努めています。



「しらすぎの小径」とバタフライガーデン



地域ボランティア等と一緒にプランターづくり



地域の協働団体にプランターを設置

3 活動の成果や波及効果等

子どもたちに体験的な環境教育を提供できました。「しらすぎの小径」において誰でもが蝶の生態観察が行えるように工夫しました。

地域住民が学校の教育活動を通じて結びつくことで身近な環境の大切さに気づき、地域資源や文化を次世代へとつなげていくことができました。

姫路城中曲輪を中心に約40の諸団体の協働のもと食草スポットを設置することができました。特別史跡内という課題がありましたが姫路城を中心に大きな蝶園を創造することができました。



クラウドファンディングにも挑戦し、見事に成功!!



ジャコウアゲハのサナギ(お菊虫)



ジャコウアゲハの吸蜜行動

喜びの声



受賞者

左: 坂元会長
右: 飯塚コーディネーター

コメント

この度は栄誉ある「手づくり郷土賞」に選んでいただきましてありがとうございます。

姫路城とジャコウアゲハが学校と地域・地域と人々をつなげてくれました。この縁を地域の魅力を高めるために生かしていきたいと思えます。

今後もローカルSDGsの視点から、地域の力を生かして、教育×地域×環境×観光に貢献していきたいと考えています。

活動の内容

- 食草ウマノスズクサの苗づくり・食草ポイントづくり
- バタフライガーデンおよび観光のPRパンフを中学生が作成

活動の経歴

- 平成29年 白鷺学校運営協議会設置
- 平成30年 義務教育学校 姫路市立白鷺小中学校開校
ウマノスズクサ植栽及び蜜源植物の植栽活動開始
- 令和元年 姫路城中曲輪バタフライガーデン創造プロジェクト発表

所在地 姫路公園およびその周辺(中曲輪)

活動主体及び連絡先 白鷺学校運営協議会 TEL:079-222-5588

対象となる社会資本 姫路公園(都市公園)

